

～会議録抜粋～ 会議録より抜粋し、「一問一答形式に編集」したもので正式な会議録ではありません。

===平成25年第2回定例会 一般質問===

村上英明議員

7 緊急防災推進員の体制について

【質問1回目】

○村上英明議員 7番目の緊急防災推進員の体制についてお尋ねいたします。

緊急防災推進員の主な業務につきましては、避難所の解錠、そして避難者の受け入れ、避難者の名簿作成など、避難所の開設や運営を行うためにも避難者よりもより早く駆けつけなければならないというふうに思っております。昨年に私も質問させていただきましたが、より迅速に参集できる体制構築に向けましてどのような取り組みをされているのか、お尋ねしたいと思います。

【質問1回目への答弁】

○有山総務部長 ご質問の災害時の職員体制についてお答えいたします。

市の地域防災計画では、災害発生後速やかに市域内の災害応急対策を実施するため、摂津市災害対策本部事務分掌として、各部署が各班に分かれ災害対策を行うことが規定されております。そのうち、避難班としましてその避難所の多くを管理所管となっております教育委員会が担当し、教育委員会の職員27名が避難者の管理及び運営指導に当たることになります。

また、市では緊急防災推進体制を構築し、短時間で登庁できる緊急防災推進員により初動体制に当たることとしています。緊急防災推進員はバイク、自転車、徒歩によりおおむね30分以内に登庁できる職員としており、その職員のうち避難所の開設を行う連絡所長と初期避難班を84名で組織しており、避難所の鍵を管理しております。各避難所は約3名から4名の初期避難班で構成され、避難所を統括する連絡所長を小学校区ごとに置くことで災害対策本部との連絡調整を行うこととしております。

議員からは昨年12月議会で直近に在住す

る職員が避難所の担当になっていないとのご指摘をいただき、今年度の体制の構築時にはその点を考慮しております。その結果、初期避難班は市内が55名で65.5%、茨木、吹田など近隣市が29名、34.5%となっております。また、担当避難所までの所要時間は5分までが26名、31%、5分から10分までが30名、35.7%、10分から15分までが19名で22.6%となっております。迅速に参集できるよう体制を構築しております。

【質問2回目】

○村上英明議員 緊急防災推進員の体制についてでありますけれども、先ほどの答弁で、昨年の私の12月の質問に対しまして、より迅速に参集できる体制を構築されているということでありまして、その新たな体制構築につきまして本当に一定といいますか、評価ができるというふうにも思っております。

また、その一方で担当避難所までの所要時間も言われておられましたけれども、その大きな災害が発生した場合に道路や橋梁などが通行不可となることも考えられますし、またそういった中で、先ほど答弁いただいた所要時間以上の時間を要することも十分考えられるのではないのでしょうか。そういう意味で、これらの課題解決に当たりましては、例えば自主防災会の方などに避難所の解錠などを行っていただくことも考えられるというふうにも思っておりますが、本市としてそのお考えについてお尋ねしたいと思います。

【質問2回目への答弁】

○有山総務部長 ご質問の緊急防災推進員についてお答えいたします。

緊急防災推進員は、地震防災C号配備、摂津市、高槻市、吹田市及び大阪市東淀川区に震度5強以上の地震が発生したときに自動参

～会議録抜粋～ 会議録より抜粋し、「一問一答形式に編集」したもので正式な会議録ではありません。

===平成25年第2回定例会 一般質問===

村上英明議員

7 緊急防災推進員の体制について

集する、また、地震以外のC号配備として、予想を上回る集中豪雨や自然災害、大規模事故及び大規模災害が発生したとき、連絡により参集することになっております。緊急防災推進員の主な業務として、避難所の安全点検、避難所の門、玄関の解錠、避難者の受け入れ及び避難者名簿の作成などがあります。

議員からご提案のありました地域の方にお願ひすることにつきましては、避難所の解錠等防犯上問題があるとともに、鍵を持つことで地域の方に責任と行動の制約、具体的に申しますと、長期の旅行など、こういったケースについて大きなご負担をかけることとなります。

市としては、地域の方には避難所運営全般にご協力をお願いしたいと考えております。多くの方が生活する避難所ではさまざまな問題、要望や調整を求められる場面が考えられます。その問題解決には、職員の調整だけでは困難で、地域の方が納得していただくことで自主防災組織を中心に調整してもらうことが重要だと考えております。今後は自主防災組織とより連携を図りながら、避難所運営についても検討してまいりたいと思います。

【質問3回目】

○村上英明議員 緊急防災推進員の体制についてでありますけども、東日本大震災におきましては、地震発生50分以内が全避難者の15%ということもございますので、これからも避難所に近い職員が担当していくことも、また防災会の方々の協力を得るということで避難所運営などの初期対応がスムーズに行えるように今後もしっかりと検討をお願いし、要望させていただきます。